

### 3-3. 鹿野川ダム改修に伴う 環境保全措置について

# ①鹿野川ダム改修事業の進捗状況 について

# 工事の進捗状況



トンネル洪水吐 吐口付近  
(1月13日現在)



トンネル洪水吐 吞口付近  
(1月13日現在)

## ②鹿野川ダム改造事業における 環境保全措置等について

# 環境保全措置一覧(第3回委員会報告時)

項目	環境保全措置
大気質(粉じん等)	○
騒音	○
振動	○
水質 土砂による水の濁り	○(工事中)
動物 シイノキメクラチビゴミムシ	○
植物 シラン、エビネ属の一種	○
景観	○
人と自然との触れ合いの活動の場	○
廃棄物等	○

# 鹿野川ダムにおけるこれまでの環境保全の取り組み

項目	内 容
大気質(粉じん等)	<ul style="list-style-type: none"><li>・工事区域出口での工事車両タイヤの泥落としの実施</li><li>・散水の実施</li><li>・排出ガス対策型建設機械の採用</li></ul>
騒音	<ul style="list-style-type: none"><li>・防音ハウス・防音扉(2枚)設置</li><li>・防音カバーの設置(鋼管打設時)</li><li>・低騒音型・超低騒音型建設機械の採用</li></ul>
水質	<ul style="list-style-type: none"><li>・建設発生土処理場に沈砂池の設置</li><li>・汚濁防止膜設置</li><li>・濁水・土砂回収装置の設置による濁水の処理</li></ul>
動物	<ul style="list-style-type: none"><li>・シイノキメクラチビゴミムシの追加調査 ※</li></ul>
植物	<ul style="list-style-type: none"><li>・シランの移植、維持管理、モニタリング</li><li>・エビネ属の一種の移植、維持管理、モニタリング ※</li></ul>
人と自然との 触れ合いの活動の場	<ul style="list-style-type: none"><li>・リギング場及び坂路の復旧</li><li>・低騒音型・超低騒音型建設機械の採用</li></ul>
廃棄物等(伐採木)	<ul style="list-style-type: none"><li>・再利用の促進</li></ul>

※ : 平成23年の第4回委員会で保全措置対象種から削除

赤字: 平成26年に実施した環境保全の取り組み

### ③大気質(粉じん等)、騒音、振動等の 環境保全の取り組みについて

# 環境保全措置の実施状況

(a)工事用車両のタイヤ洗浄



建設発生土処理場出口でタイヤ洗浄を実施。

(b)散水の実施



工事用車両が通行する道路で散水を実施。

# 環境保全措置の実施状況

(c)排出ガス対策型建設  
機械の使用



(d)防音カバーの設置



鋼管打設時に防音カバーを設置。

# 環境保全措置の実施状況

## (e) 低騒音型・超低騒音型建設機械の使用



### 対応方針(案)

- 引続き、散水・低騒音機械の使用等の環境保全措置に取り組む。

## ④水質の環境保全の取り組みについて

# 建設発生土処理場に沈砂池を設置



平成22年に設置した沈砂池により、降雨時に裸地から河川に流れる濁水を低減している。



## 対応方針(案)

- 水質については、これまでの環境保全の取り組みを継続する。

## ⑤植物の環境保全の取り組みについて

# 平成22年度の移植内容

種名	数量	移植先	移植方法の概要	実施年度
シラン	24株	肱川右岸 及び湿性圃場	掘取り後移植	平成22年度

## ○モニタリング実施状況

肱川右岸



移植後の生育状況(平成22年9月)



開花の状況(平成25年5月)



開花の状況(平成26年5月)

湿性圃場



移植後の生育状況(平成22年9月)



開花の状況(平成25年5月)



開花の状況(平成26年5月)

肱川右岸、湿性圃場に移植した個体の開花・結実を確認し、生育状況は良好である。

## 対応方針(案)

- 植物については、移植後の生育を維持するため、引き続き維持管理・モニタリングを実施する。

## ⑥廃棄物等(伐採木)の環境保全の 取り組みについて

# 環境保全措置の実施状況



伐採木を無料配布し、再生利用の促進に取り組んでいる。

## 対応方針(案)

- 廃棄物等(伐採木)については、これまでの環境保全の取り組みを継続する。

## ⑦鹿野川ダム水質改善について

# 鹿野川ダム水質検討会の開催状況

- 第 1回 平成19年11月30日
- 第 2回 平成20年 2月 5日
- 第 3回 平成20年 4月18日
- 第 4回 平成20年10月27日
- 第 5回 平成22年 1月21日
- 第 6回 平成23年 2月16日
- 第 7回 平成24年 3月 1日
- 第 8回 平成25年 2月 6日
- 第 9回 平成26年 1月29日
- 第10回 平成27年 1月26日**



第10回  
鹿野川ダム水質検討会

## 第10回 鹿野川ダム水質検討会 議事内容

- 貯水池内対策
  - ・アオコ発生抑制
  - ・溶出負荷抑制対策
- 流域対策
  - ・流入支川の水質改善

赤字：平成26年度に実施した検討会

# 曝気循環施設等の位置

- 現在、曝気循環施設は5機設置しており、アオコ発生抑制を目的として5月～10月にかけて運転している。
- 深層曝気施設、高濃度酸素水供給装置を平成25年度末に設置しており、平成26年度は試行運用を行った。



(ダム堰堤から見た各施設に位置関係)